


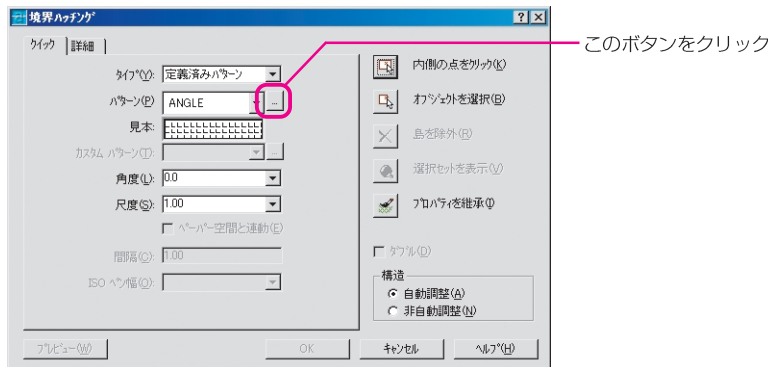
# ハッチング

ファイルの拡張子は「.pat」です。そのほかの拡張子のファイルは、ハッチングパターンファイルではありません。パターンファイルは必ずC:\Program Files\AutoCAD2002\Supportにコピーして使用します(C:\Program Files以外の場所にAutoCADをインストールした場合は、AutoCAD2002をインストールしたディレクトリの下 Support ディレクトリ)。正しいディレクトリにコピーしないとパターンファイルとして認識されません。

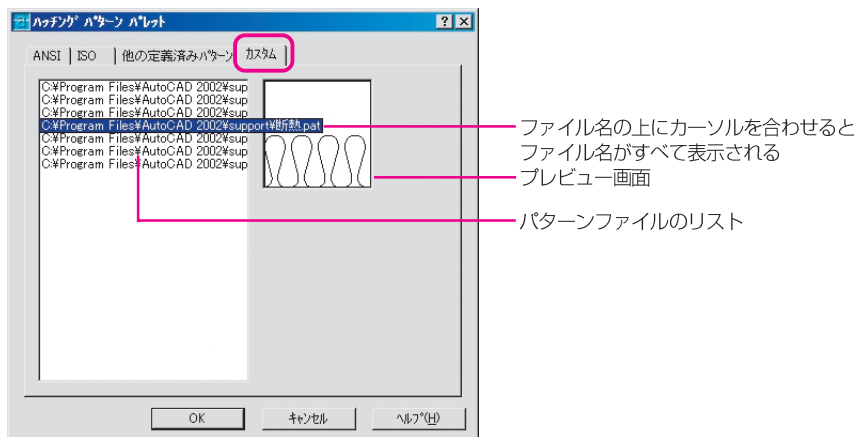
ダウンロードデータのカスタムハッチングパターンはすべて尺度 1/1 で作成してありますので、必ず、[境界ハッチング] ダイアログボックスの尺度で、図面の尺度に合わせた尺度を入力してください。

## —カスタムハッチングの使用方法

- 1 [ハッチング] コマンドを実行して、[境界ハッチング] ダイアログボックスを表示させます。
- 2 [パターン] のドロップダウンリストの右側にある  ボタンをクリックします。



- 3 [ハッチングパターンパレット] ダイアログボックスの [カスタム] パネルに、パターンのファイル名とプレビューが表示されます。入力したいパターンを選択して [OK] をクリックします。

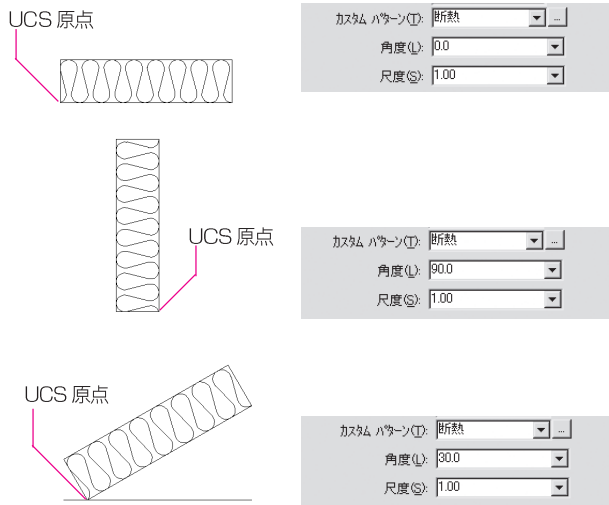


- 4 あとは 3-17 「ハッチング」を参考にして入力します。

## —カスタムハッチングパターン使用時の注意

割栗.pat/ 断熱.pat/ 土.pat を使用してハッチングできる形状は矩形(長方形)のみです。

割栗.pat/ 断熱.pat/ 土.pat は共に、UCS 原点を移動してから [境界ハッチング] ダイアログボックスでハッチング先の角度を設定します。



割栗.pat/断熱.pat/土.patは、ハッチング先の形状を高さ50mmで作成しています。ハッチング先の長方形の高さが異なる場合は、[境界ハッチング]ダイアログで[尺度]の変更が必要です。対応表を参考にしてください。

高さ	尺度
100	2
60	1.2
50	1
40	0.8
30	0.6
25	0.5

他のパターンは次のとおりです。

